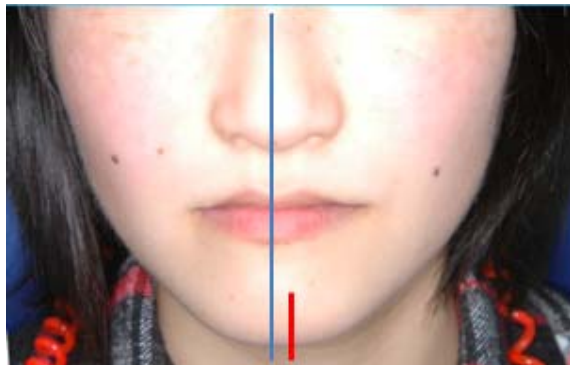


歯並びや咬み合わせが悪いと体や生活にこんな影響が

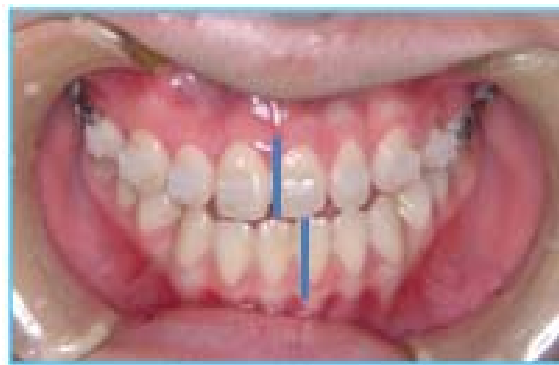
1. 歯みがきがしにくいためむし歯や歯周病になりやすい
2. よく嚙まずに飲み込むことで胃腸障害、肥満、糖尿病を起こしやすい
3. 顎関節に負担がかかり顎関節症になりやすい
4. あごのズレが背骨をゆがめ姿勢が悪くなりやすい
5. 歯を食いしばることがしにくくなるので運動能力が低下する
6. ストレスがたまりやすく集中力が低下しがちになる
7. 歯並びに関する劣等感から人間関係に消極的になりやすい
8. 話す時に息がもれると発音が悪くなる

よい咬み合わせのチェックポイント

1. 顔を正面から見た時、あごが左右どちらかにズレていないか (写真1)
2. 口を閉じた時にあごの先に梅干しのようなシワができていないか
3. イーッと口を横に開いた時に上下の歯の正中線が一致しているか (写真2)
4. 大きく口を開けて行く時に前から見て左右にズレることなく動くか
5. 左右の顎関節に痛みや口の開け閉め時にコキッと音がしないか



下顎の先が患者さんの左にズレている
(写真1)



上下の歯の正中 (青線) が一致して
いない (写真2)

当てはまる項目があれば歯科医院で診てもらうことをお勧めします